



平戸市ふるさと納税 × 北松農業高校コラボ企画

学校農産物を返礼品へプロデュース

～ふるさと納税で地域活性化～

長崎県平戸市と地元・北松（ほくしょう）農業高等学校とがコラボし、

「学校農産物をふるさと納税返礼品としてプロデュースして、地域を盛り上げよう」

と考へ、今年度北松農業高校農業科学科2年（35名）が学校農産物*のネーミング・パッケージデザイン・写真撮影・梱包方法などをプロの講師陣から学び、産官学連携して地域活性化の1つとして取り組んでいます。

* 白米・黒米セット、鶏卵、鶏みそセット（ノーマル・トマト果汁入り）、シクラメン、ポインセチアの5品

1 限目



ふるさと納税のしくみ

平戸市のふるさと納税は、平成26年に14億6千万円の寄付を集め、納税額日本一になりました。さらに、昨年度の寄付は26億円。平戸市ふるさと納税の取組みと今後の展望について講演いただきました。

2 限目



農業マーケティング

特典カタログ・特設サイト限定特典の発注分析を分析するなど、農業のマーケティングについて学習し、あわせて、発想力・思考柔軟性を引き出すためにワークショップ（上写真）を行いました。

3 限目



農産物のプロデュース

平戸市の取組みを振り返りながら、北松農業高校で栽培・加工している商品をプロデュースするために、ワークショップを通して「北農」「平戸」をキーワードにアイデアを創出する取組みを行いました。

4 限目



パッケージデザイン

プロのデザイナーによる「パッケージデザインの効果」や「ブランドとは」などの講義のあと、自分たちが担当する商品についてネーミングとパッケージデザインを考えました。

5 限目



宣伝素材について

ネット販売における写真などの宣伝素材について、プロのカメラマンとフードコーディネーターから美味しく見せるための技や、お客様を惹きつける宣伝素材のあり方について学びました。

6 限目



配送品質について

平戸市ふるさと納税の特典配送の状況も踏まえ、商品が消費者に届くまでの配送について学びました。また、商品梱包の仕方などを実技にて学習。お客様が求める品質について、理解を深めました。

【問い合わせ】

長崎県立北松農業高等学校 農業科学科
平戸市財務部企画財政課 ふるさと納税推進班

齋藤 孝 / TEL:0950-57-0512
土田 一球 / TEL:0950-22-4111